

2022(令和4)年10月7日

令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

(新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業)

# 「HPVワクチンの安全性に関する研究」

(研究代表者：岡部信彦)

国立成育医療研究センター 政策科学研究部

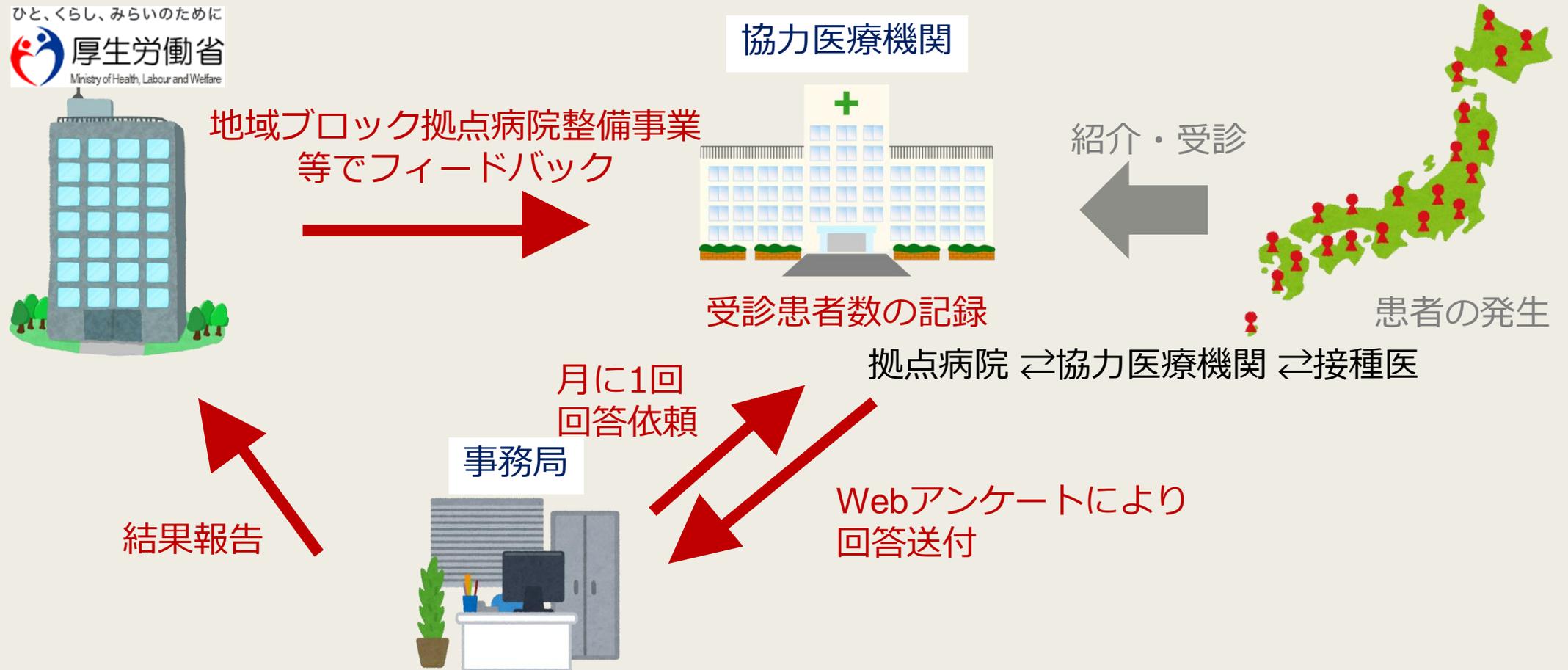
竹原健二・山本依志子

# HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス 調査概要

- 【目的】 HPVワクチンの積極的勧奨が再開となった2022年4月前後で、HPVワクチン接種後の体調不良を主訴として協力医療機関を受診した患者数の推移を把握する
- 【方法】 Webアンケート調査
- 【調査対象】 79協力医療機関  
(全86協力医療機関から、研究参加を辞退した7協力医療機関を除いたもの)
- 【調査期間】 令和4年3月から開始
- 【報告対象者】 HPVワクチン接種後に何らかの症状を訴えて、協力医療機関を受診した患者  
(因果関係が不明な場合を含む)
- 【調査項目】 新規受診者数・継続受診者数・合計受診者数  
(※1) 新規受診者のうち、時期カテゴリー別の人数

(※1) 前月1ヶ月における患者データの調査項目のうち、今回の公表資料記載の項目

# HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス調査概要



研究実施に先立ち、国立成育医療研究センター倫理審査委員会にて中央一括審査により承認を得た。

# HPVワクチン接種後に症状を呈した患者のサーベイランス受診患者数

- 速報値（9月23日時点）
- 調査対象施設：79施設（79施設のうち 調整中の施設：9 不明な施設：1）

(人)	回答施設数	ワクチン納入数 (※1)	合計受診患者数 (新規+継続)	新規受診患者数	継続受診患者数 (※2)	ワクチン接種から			
						1週間以内に発症した患者数 (※3)	1週間以降、1ヶ月以内に発症した患者数 (※3)	1ヶ月以降に発症した患者 (※3)	発症時期未記入
3月分	63	99,003	47	5	42	1	2	1	1
4月分	62	65,466	33	6	27	3	1	2	0
5月分	66	72,324	35	6	29	2	0	3	1
6月分	64	121,807	43	9	34	1	3	5	0
7月分	60	140,073	43	11	32	7	2	2	0
8月分	56	193,107	36	8	28	3	2	3	0

※1 9価ワクチンを含む ※2 1ヶ月内の複数回受診は1人とカウント ※3 新規患者のみ対象

**積極的勧奨再開前の3月時点と再開後の4月以降を比べて、新規患者数に大きな変化は認められていない。**